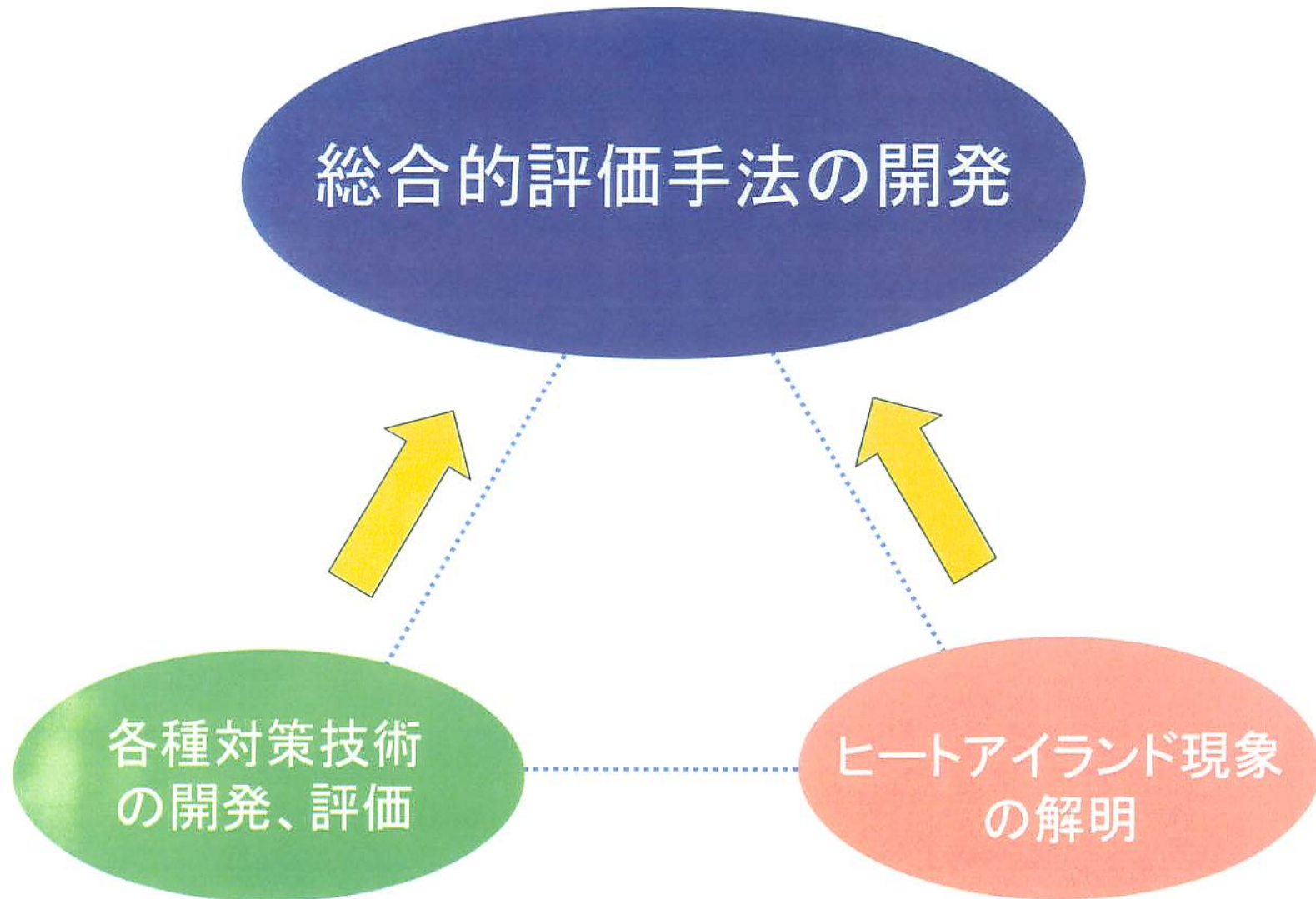


技術開発の位置づけと技術開発 スケジュール

本技術開発の位置づけ



技術開発成果のイメージ

ヒートアイランド現象を定量的に把握し、現象の再現やヒートアイランド対策効果を予測できる
実用的なシミュレーション技術を開発



地球シミュレータによって、現象解明や対策効果を定量化するシミュレーション技術を開発

ヒートアイランド対策、まちづくり等の施策の評価ツールとして活用

技術開発スケジュール

- 平成16年度
 - ~1月 技術開発計画の検討
 - 1月 「都市空間の熱環境評価・対策技術の開発」検討会(第1回)
 - 3月 目標達成のための技術開発の具体的取り組み方の検討
- 平成17年度
 - 4~6月 地球シミュレータによる東京臨海部の熱環境シミュレーション
 - 6月 「都市空間の熱環境評価・対策技術の開発」検討会(第2回)
 - 7~8月 風に関する現象・効果の定量化のための実測調査(東京)
 - 12月 シミュレーションによる各種対策効果の定量的評価手法の開発
 - 3月 シミュレーション技術の実用化(各種対策の総合化効果の定量化)
- 平成18年度
 - 6月 目標達成に必要な対策の組み合わせ手法等の開発
 - 12月 費用便益を考慮した対策の総合的評価手法の開発
 - 3月 国や地方公共団体等への成果(実用的な評価ツール等)の提供